



同窓生

川村 文彦さん (Owen)
丸山19回生



お遊戯会 左から2番目が川村さん

皆さん、こんにちは。丸山19回生のOwenです。私は、幼稚園の頃、クリスマスお遊戯会のクリスマス誕生劇で「東方の三博士*」の一人を演じ、イエス様にお薬を持って行きました。おかげさまで今は医学研究者となり、新型コロナウイルスのお薬を作っています。世界中の人達が困っているので、少しでも早くみんなに届けたいです。

それでは、どうやってお薬を作っているのでしょうか？コロナウイルスに感染した患者さんが入院し、その後コロナウイルスに打ち勝って退院すると、患者さんの血液には抗体というものができます。抗体は非常に強く、コロナウイルスをやっつけてくれるお薬です。なんと、人間の体の中で作られるお薬なのです！

私は、コロナから回復した皆さんの患者さんから血液をもらって、「一番強い抗体」を探しています。見つかったらこの抗体を人工的にたくさん作って、世界中の人達を治療できるように研究しています。

研究世界の言葉は英語です。世界中の



スタンフォード大学にて

皆さん、こんにちは。丸山19回生のOwenです。私は、幼稚園の頃、クリスマスお遊戯会のクリスマス誕生劇で「東方の三博士*」の一人を演じ、イエス様にお薬を持って行きました。おかげさまで今は医学研究者となり、新型コロナウイルスのお薬を作っています。世界中の人達が困っているので、少しでも早くみんなに届けたいです。

友達ができ、今でもコロナ治療の情報をやりとりしています。

明泉に通っている皆さんの中からも、世界が求めていること（病気の治療法だけでなく、環境、難民、食料問題など）を研究して実践してくれる人が現れることを願っています。

明泉で楽しく英語を学び、世界に羽ばたきましょう！

*東方の三博士：イエス様の誕生を祝うために黄金、乳香、没薬を持ってきた3人の賢人。川村さんの在園当時、イエス様の誕生劇がクリスマスお遊戯会の題目の一つとなっていました。

神戸新聞の2020年5月28日付け記事「PCR、抗体研究、病院支援…神戸の医療産業、第2波備え」に、川村さんがお勤めの企業が紹介されています。（記事一番上の写真の奥が川村さん）

また、川村さんは味覚の再生医療も行っており、iPS細胞から舌の上にある「味細胞」を作ろうとがんばっています。



上記 QR コードでアクセスできる記事ウェブページは、神戸新聞社の設定する期限によりアクセス無効となる場合があります。

在園生徒が快挙！ 暗算検定10段に最年少で合格

丸山フレンドクラブ1年生の中澤旺汰君(Jay)は、全国珠算教育連盟が実施する暗算検定試験で、最高位の10段に最年少で見事合格しました。見取り算(足し引き)、掛け算(例: 5.092×0.0815)、割り算(例: 26.873,054÷3.067)を40問ずつ各3分で暗算し、間違いがそれぞれ2問以下で10段合格となるので、大人でもできない偉業と言えるでしょう。

旺汰君のように、小学校とフレンドクラブに通いながら音楽やスポーツ、勉強に励む子供達の活躍を、先生達は心から応援しています。



園内各所のウイルス対策

園ではスクールバスや保育室、管理棟などでウイルス除去作業を一日数回行っています。バスでは手すりや背もたれ、ひじ掛け、保育室では玩具やドアの取っ手を含め、子供達が触るところを高精度次亜塩素酸水(ハセツパー)で拭いています。

園内でウイルス感染拡大を引き起こさないよう、今後徹底してまいります。



スクールバス

Bible verse

もし自分には罪がないと言ふなら、私たちは自分自身を欺いており、私たちのうちに真理はありません。もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方ですから、その罪を赦し、私たちをすべての不義からきよめてくださいます。

ヨハネの手紙 第一 1 章 8-9節

聖書

このシリーズでは、私たちの生きる意味について、聖書がどう教えているのが考えていきます。初回は「命の起源」というタイトルで、神様が天地万物を創られたこと、人間がどんなに素晴らしいものとして創られたのか、人間と神様の間の特別な関係について説明しました。第2回は、人間と創造主である神との素晴らしい関係が壊れ、この世界に悪や不幸や苦しみが入り込んだいきさつについて、考えました。今回は人間の罪の結果と神様の慈愛について書いていきます。

第3回 罪の結果

アダムとエバが神様に従わなかったので、罪が全人類に入り込み、その罪の結果として、悲しみ、苦しみ、争い、憎しみ、嫉妬、戦争、疫病などがこの世界に蔓延するようになりました。それだけではなく、人間は必ず死ななければならなくなりました。神様はアダムに以下のように宣告しました。

「あなたが妻の聲に聞き従い、食べてはならないとわたしが命じておいた木から食べたので、大地は、あなたのゆえにのろわれる。あなたは一生の間、苦しんでそこから食を得ることになる。あなたは、顔に汗を流して糧を得、ついにはその大地に帰る。あなたはそこから取られたのだから。あなたは王のちりだから、王のちりに帰るのだ。」 <創世記 3:17,19>

人間は皆、土のちりに帰るとあります。人間が死ねば身体は土に戻りますが、それ

で終わりではありません。魂は存在し続けます。聖書の最後の書物であり、世の終わりにについての預言の書である「黙示録」には、私たち全員が創造主である神様の前に立つ時が来ると書いてあります。

また私は、死んだ人々が大きい者も小さい者も御座の前に立っているのを見た。数々の書物が開かれた。書物がもう一つ開かれたが、それはいのちの書であった。死んだ者たちは、これらの書物に書かれていることにしがたい、自分の行いに応じてさばかれた。

<ヨハネの黙示録 20:12>

義人はいない

前回紹介した聖書の言葉にもありますが、聖書には義人は一人もいないと書いてあります。神様は、私たちの全ての行いや心の思いや動機までご存じであり、私たちがやがて神様の前に立つたときに、そのすべてのことについて裁かれると書いてあります。人間的に立派に見える人でも、心の思いまで裁かれれば、自分は無実と言える人は誰一人いません。

口から出るものは心から出て来ます。それが人を汚すのです。悪い考え、殺人、姦淫、淫らな行い、盗み、偽証、のしりは、心から出て来るからです。

<マタイの福音書 15:18-19>

これは、イエス・キリストの言葉で、当時の宗教家たちに向かって話した言葉です。パリサイ人と呼ばれていたその宗教家たちは、旧約聖書を研究し、人前では立派な行いをし、立派なお祈りをしていました。しかし、イエス様は、彼らは偽善者であり、外を飾っていても心の中は醜い状態であることを指摘しました。

「人の生きる意味」に関する聖書の教え



園長
ダニエル・ファンガー

わたし、主が心を探り、心の奥を試し、それぞれその生き方により、行いの実にしたがって報いる。

<エレミヤ書 17:10>

これは、旧約聖書の預言者エレミヤに神様が語った言葉です。

罪の報い/神の慈愛

本来ならば罪に定められていた私たちですが、神様は私たちが愛して憐れんでくださり、地獄から救い出すために救いの道を備えてくださいました。

罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・イエスにある永遠のいのちです。

<ローマ人への手紙 6:23>

神様が私たちに「永遠のいのち」という贈り物をくださると書いてあります。それは、人間となった神の独り子イエス・キリストの偉大な犠牲によるものでした。次回は、神様がどんなに私たちが愛して下さっているのか、どのようにすれば罪が赦され、「永遠のいのち」がいただけるのか、そのことについて書きたいと思います。



Friends

MeySen Academy Newsletter フレンズ

No.191
SUMMER
2020

宮城明泉学園ニュースレター



MeySen

It's Good to be Back!

「おはようございます!」「お昼ご飯おいしいね」「一緒に遊ぼう!」

6月、幼稚園から中学生まで、待ちに待った全学年の登園が始まりました。

元気に登園する子供達が、明泉にとって何よりの宝物であることを

再認識させられる1学期となりました。

新型コロナウイルス感染に対する最善の防止策を講じつつ、

子供達が笑顔を絶やさず安心して

豊かな学びの経験を積み重ねられるよう、

今後も教職員一丸となって努めてまいります。

お馬さん
はる見!

おはよう
ございます!

吉村先生退職のお知らせと辻先生のご紹介

これまで日本語部副園長をさせていただきましたが、来年度の3月末をもって退職いたします。後任として、7月1日から辻潤先生をお迎えしましたのでご紹介いたします。

辻先生は、東京大学を卒業された後、教師・翻訳者として活動され、2006年から福島県の聖光学院高校で14年間教頭先生をされていましたが、このほど縁があって、明泉学園に来ていただくことになりました。半年ほどかけて業務をしっかりと引き継ぎ、来年度4月から正式に日本語部副園長に就任していただきます。ソフトボールやギターをされる先生なので、園児・生徒の皆さんとも楽しく触れ合ってくれると思います。



吉村先生
辻先生

ステイホームで頑張りました!

3月から5月にかけて保育・授業動画による学習にご理解いただき、ご自宅でお子様を励ましてくださった保護者の皆様に、心より感謝いたします。

幼稚園やプリミアキンダーガーデンでは、入園前に子供達が先生達の姿を動画で見ていたことにより、

6月に登園開始した際にすぐ担任や違うクラスの先生達にも親しみを感じてくれたり、

保育で歌う歌を覚えていたりなどの様子が見られ、動画が実際に触れ合えなかった期間を埋める一助となっていたようです。

フレンドクラブ・ハイスchoolおよびプリミアSchoolでは、

Teamsアプリを使って動画を視聴していただける態勢を整えることができましたので、

将来的に幅広く活用していければと考えております。

ここでは、ステイホーム期間に動画を活用し、英語学習に励んだ生徒をご紹介します。



丸山プリミアエレメンタリーG1
飯塚 広杜 (Greg)
のお母様より

楽しみにしていた小学校の入学式も延期、休校になり、プリミアエレメンタリーも休校になってしまったことは、とても残念に感じていたようです。しかし、園の先生方が作成・配信してくださる動画に合わせて一緒に歌ったり、折り紙で工作したり、先生の掛け声に合わせて体を動かしたり、配信日は毎回とても楽しそうに観ていました。

このワッフルタートルは、動画を見てすぐに「これ、作りたい!」と広杜が言いました。動画を見ながら自分で作り、「お姉ちゃんにも作ってあげる!」と姉の分も作ってあげていました。



丸山ハイスchool10年生
川田 誓人 (Lance)

私は今回のオンラインプログラムに参加するにあたって、少し不安がありました。それは、先生と直接話せないということでした。オンラインで授業を受けるといっても、画面越しに話している先生の話を聞くだけといったイメージでした。しかし実際は、先生達はいつもどおり元気でおもしろく、まるで自分がクラスで授業を受けているような臨場感がありました。また、動画の内容もとても充実していました。ワークを使って授業をするだけでなく、職員室の先生にインタビューしてみたり、楽しいショートムービーがあったりと、通常の授業とは違ったおもしろさがありました。

最後に、このような状況にもかかわらず素晴らしいプログラムを作ってくれた先生方や、それに参加させてくれた両親に感謝の気持ちを持ち、これからも自分の英語に磨きをかけていきたいです。

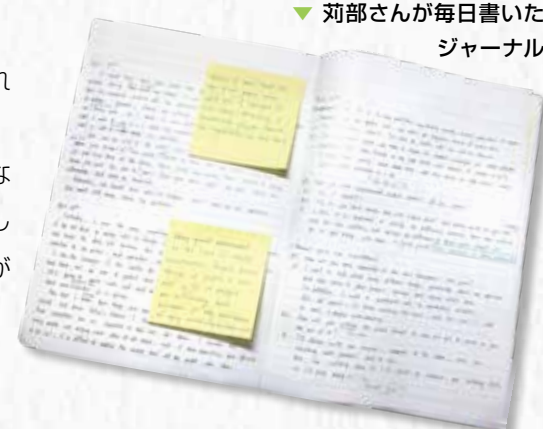
高森プリミアハイスchool G11 刈部 佑 (Christine)

私は、明泉に行けない状況下でも積極的に英語学習に取り組みました。特に力を入れたことは2つあります。

1つ目は、苦手な英作文の克服のために毎日ジャーナルを書くことです。さまざまな文法や表現を活用できた上、担任の先生に添削していただき、英語力向上に繋がりました。2つ目は、明泉の授業動画を最大限活用することです。教材の学習に加え、先生方が紹介されたメソッドを試したり、毎回コメントしたり、工夫して取り組みました。

この期間の努力を無駄にしないように、今後も英語学習に励みたいと思います。

刈部さんが毎日書いた
ジャーナル



アイスデー
開催中!



他の国の言葉ができるって 楽しいよ!

「英語って難しいなあ」

「英語で思いを伝えるのは難しい…」と思っている皆さんに、

外国語を学んでいる先生達から応援メッセージです。



海外プログラム主事
ピーター 先生

2004年の初めての来日の日、理解していた日本語はほとんどありませんでした。

私は中国の文化に興味があり、理解を深めるには中国語を学ぶのがいい方法だと思って学び始めました。外国語の学習を成功させるには、自分のポキャブラリをフルに使って練習を続け、とにかく会話することが一番だと感じています。とはいえ中国語は難しく、まだバイリンガルというレベルには至っていません。中国の人と話す時には弱気になったり上手に話せなかったりもしましたが、その経験も上手になるための助けになりました。

バイリンガルになることで経験できる新しいチャンスがみんなを待っています。その国の言葉を学んでこそ出会える人々と友達になれるのは、とても素晴らしいです。

一番はその言葉の環境に身を浸すこと、つまり留学ですが、それができない場合は、自分ではっきりとした目標を決めて、それに向かって全力で挑むしかありません。 [ピーター先生が日本語で書いた文章です]



スペイン語
丸山フレンドクラブ
ジャステン 先生

10歳のとき、両親の伝道について中米の国「コスタリカ」に移り住みました。コスタリカの公用語はスペイン語です。学校の授業がほとんど理解できず困ってしまい、スペイン語の課外クラスを受け始めました。はじめは難しかったですが、友達とスペイン語で話せるようになったときは、とても嬉しかったです。

外国語は、最善の学びの一端だと思います。皆さんも、英語をはじめ外国の言葉や文化を学び、新しい場所に旅してください。絶対に後悔しないよう約束します。

フランス語

高森プリミア
ジャネール 先生

私は高校と大学で4年間ずつフランス語を勉強しました。フランス語はたくさんの国々で使われていて、エッフェル塔に行きたいと思ったのがきっかけでした。実際にパリやカナダのフランス語圏ケベック州を訪れたときには、異文化に触れ、現地の人々の暮らしと自分の生活の違いを体感することができました。もっと長く滞在できたら上手になったのにといいながら、今もスマホのアプリで練習を続けています。

中国語

高森プリミア
ジェームズ 先生

私は中国の文化に興味があり、理解を深めるには中国語を学ぶのがいい方法だと思って学び始めました。外国語の学習を成功させるには、自分のポキャブラリをフルに使って練習を続け、とにかく会話することが一番だと感じています。とはいえ中国語は難しく、まだバイリンガルというレベルには至っていません。中国の人と話す時には弱気になったり上手に話せなかったりもしましたが、その経験も上手になるための助けになりました。

バイリンガルになることで経験できる新しいチャンスがみんなを待っています。その国の言葉を学んでこそ出会える人々と友達になれるのは、とても素晴らしいです。



韓国語
丸山プリミア
ベサニー 先生

大學生の時に韓国のソウルに半年留学し、初めて韓国語を学び始めました。そして帰国後も、大学を卒業したらまた韓国に行こうと決めて勉強を続け、ソウルの東南にある清州市で5年間生活しました。韓国語は英語ネイティブにとって難しい言語です。ハングル文字と発音、そして英語と全く異なる文法を理解するため、必死で努力しました。それは、韓国の文化や人々のことを知りたい、世界観を広げたいという強い思いからです。

韓国語がそうであるように、英語にも、英語を話す人々が住む国・地域の文化や思想が反映されています。英語の学習は時に大変だと思いますが、きっと学んでよかったと感じるはずです。諦めず、続けていきましょう!